

第12回 東郷町議会報告会 報告

2019年7月28日(日) 10時~11時30分 町民会館2階大会議室にて

司会：広報広聴委員長 國府田さとみ

記録：広報広聴副委員長 石橋直季

会場対応：広報広聴委員会

当日参加者数	議員	16名
	事務局	3名
	一般参加者	24名

当日は以下の順序で進行した。

① 開会 議長あいさつ

② 議員自己紹介

- ・ 全議員が、各自が持ち時間 30 秒間で、自己紹介を行った。

③ 3月議会の報告

- ・ 若園ひでこ前予算特別委員会委員長より、3月定例会予算特別委員会の報告が行われた。
- ・ 加藤宏明前総務経済委員長より、3月定例会総務経済委員会の報告が行われた。
- ・ 加藤達雄前文教民生委員長より、3月定例会文教民生委員会の報告が行われた。

④ 3月議会の報告について質疑応答

質問) 議員報酬が近隣市に比べて低い。そのような中、首長の給与は高水準だが、特別な理由があるのか。

水川) 議員の報酬については、全国的に、市と町村の間に階段があり、概ね10万円程の差がある。首長の給与は、兼業などの様々な制約、ラスパイレス指数による縛りなどがあり平準化されている。

門原) ラスパイレス指数はあくまで常勤の正規職員の給与の基本になる。東郷町は、基本的に国の人事院勧告に基づいている。大きな自治体では

第12回 東郷町議会報告会 報告

- 独自の人事委員会があり、決め方が違う。また、近隣市にもそれぞれ歴史があり、政策的に上げない事例も考慮すると単純な比較は難しい。
- 質問) 民意で選ばれる議員の報酬や首長の給与は上げていいと思う。民意で選ばれていない副町長などは下げてもいいと思うがいかがか。
- 山田) 大変ありがたい質問。これまで報酬カットもあつたりと、とても家族を養えない手取りであつた。しっかりと考えていきたい。
- 質問) 町道の認定、廃止の基準は。散歩道のような生活に即した道路も資源ではないかとの思いから伺う。
- 加藤宏) 今回の場合などは民間の開発にともない、町道の認定・廃止が行われている。管理をどこが行うかという観点。
- 質問) 保育園取り壊しをやめたことにより、新たに賃借料が計上される必要があると思う。補正予算では、いくら計上されたのか。
- 水川) 予算特別委員会では、同種の疑問を持って質問した。31年度当初予算には計上されている。今後計画性をもって行う、地域の意見を反映する、といった内容の決議が出た。

⑤ 6月議会の報告

- ・ 山田達郎総務経済委員長より、6月定例会総務経済委員会の報告が行われた。
- ・ 石橋直季文教民生委員長より、6月定例会文教民生委員会の報告が行われた。

⑥ 6月議会の報告について質疑応答

- 質問) 平和都市宣言の具体的な内容について検討中ということだが、いつまでにやるかなどわかっているか。
- 石橋) 学校側との調整、何らかの表示、など説明はあつたが、いつまでに、など具体的な部分はわからなかつた。検討中という部分について、早い段階で実現されるよう、議会としても取り組んでいく。
- 水川) 要望として承る。委員長の宣言にもあつた通り、町民の皆様からの声を集約して、議会としてしっかり取り組んでいく。
- 質問) 下水道料金について、50立米からが対象であり一般家庭に影響がないという説明だが、これでいいのか。

第12回 東郷町議会報告会 報告

山田) 上下水道合わせて4人世帯で大体、月平均5,900円ぐらい。6人世帯でも月9,000円ぐらい。

中野) 平均的な使用量として、家族1人あたり10立米という説明だった。

⑦ 意見交換会

・テーマを絞らず、自由に意見交換を行った。主な意見は以下の通り。

意見) 当初予算において、町制50周年記念事業、第6次総合計画について全く触れられていないが、どのような状況か。また、ららぽーとへの約230店舗のテナントの商工会加入はどのようなになっているか。7つの行政計画の改正があるはずだが、どのような状況か。

水川) 10年に1度の総合計画策定など極めて大切な時期であるが、どのように進められているのか、情報が見えてこない。全議員が同様の印象を抱いていると思う。ご意見をしっかりと受け止めて行動していきたい。

門原) 町制50周年、何か盛大にやったとして町民の財布が潤うのか、と思うので優先順位は極めて低いと思う。6次総への議会の関与は重要。今年3月に制定した議会基本条例には、パブリックコメントも踏まえ、総合計画を議決事件に追加した。

意見) 町の未来像が見えてこない。町民の皆さんとたった30分で意見交換できるのか。町民との意見交換の場を3時間ぐらいで設けたらどうか。

山田) 叱咤激励ありがとうございます。

意見) 町民の1番の話題はららぽーと。交通に関して不安がある。三井不動産の説明会に参加したが、不安が解消された部分がある。区画整理組合、町などが町民に説明する機会を設けてほしい。

中野) このような場、テーマを絞った意見交換会など広報広聴委員会でも検討している。皆さんが参加しやすい、議論しやすい機会を作れるよう議論している。

意見) 無料耐震診断の対象が、木造建築に限定されている。他の自治体で行われているように、そろそろ木造建築以外にも対象を広げてほしい。

意見) 町民の関心が低いのも事実。それぞれの議員さんが10人集めれば、会場があふれんばかりになる。発展を期待する。

第12回 東郷町議会報告会 報告

意見) ふるさと納税が慢性的に支出過多にも関わらず、役人は、75%が還元されるから良いという答弁をする。国に依存しているばかりでは、夕張市のようにになってしまう事例もある。ノーリスクで働く役人の報酬は高すぎる。

門原) ふるさと納税は地方交付税を減らすために生まれた。堅実に町政運営していても割りを食うところがある。国が元々出していた地方交付税をきちんと出すべきだ。

山田) 民間とは違う部分がある。職員も裏方として一生懸命やっていたりする。私たちも、町民のために頑張っていく。

意見) 東郷町の将来像はいかなるものか見えてこない。ららぽーとが成功するのか関心がある。尾張東部地区の知名度はまだまだとを感じるから、非常に心配。三井不動産が描いているシナリオ、青写真を見せていただきたい。

加藤宏) バスターミナルの用地すら決まっていない。順調に开店できるよう、全体でうまくいくよう、議員も頑張っていく。

意見) 東郷町はラブホテルのまちだと言われてきた。ららぽーとの近くにもあるが、もう少し派手ではない建築に規制したりできないか。

水川) 諸々規制する条例はある。今後、環境について、議会としても研究を進めていきたい。

⑧ 閉会 議長御礼

以上